

支部展報告

埼玉東支部 支部長 北条三郎

去る四月二十五日から十九日迄春日部商工センターにて支部展を開催しました。ここは数年前まで県の福祉センターがあったところで結婚式や会合等行われていたがいまは春日部市が引き取りギヤラリーもそのまま受け継がれています。

照明や壁面など手入れして良くなったが何分にも昔の作りで死角が数ヶ所あり、くじ引きで公平に展示した。一人六十号以下三点以内で四十二点を展示した。

今回は五日間の会期しかとれず入場者数の減少が危ぶまれたが、力のある新人二名が出品されたことで昨年より四十人余り多い五百名近い入場者を得てまさに大盛況のうちに終わることが出来ました。

これとは別にインチ(三号までの小品コーナー)を設け(東日本大震災チャリティ)たが公共の場所であり値段とうは付けられなかつたがインチ(ハガキ)サイズが九点出て売り上げの一部一万円を読売新聞「愛の事業団」を通じ寄託した。そのほとんどが花の絵でおそらく画廊での発表会であればもう少し点数は増えたと思われる。

わずかな金額ではあるが、お客様の動向等知る上で大変有意義な取り組みであったと思います。

今回は新日本美術展作品募集チラシ等を丁寧に配布したが反応はあと一歩である。昨年度は当地区より四名の新出品者を得たが今年度も切りギリギリ迄支部展の芳名帳(データ)等を基に「クチコミ」で募集活動を行うつもりである。

その後支部に入って頂ければと考えている。尚今後の支部展については、来春はもっと盛大に力作ぞろいの発表をやるべく場所を変えて行うことを決定。次回も支部員一同益々頑張ります。最後に委員、会員の皆様多数ご来場を頂き厚くお礼申しあげます。

小品展を終わって

京都支部 山田多美子

第一九回小品展(絵画・陶芸)は猛暑の中七月七日から二二日まで行われましたが、連日盛況の内に終了いたしました。SNS以下点数限りなしとの事で、小さいながら一枚の絵に熱い思いを馳せた皆様の想いが確実に伝わり、とてもまとまった展示会になったと感じて居ります。その中で、いつも大きな存在の支部長が、夢にも見られない優雅に世界一周を船旅しておられ、小品展ではお姿が無かったのが少し寂しかったですが、何処かの洋上で何処かの夕景をスケッチなさっているお姿を想像致しました。

ギヤラリーの場所柄、通りすがりですが、お名前も記されずお帰りになる方もありました。私事です、小品という事で願ってもない事で大変うれしく思いました。八十路に入り、体力、行動力、思考力、すべて坂を急降下していきました。皆様の個性あふれた作品に出合っただけは刺激されたら嬉しいです。会場の外のガラス越しに中を覗てちよつと入ってみたい気持ちになられた方も有りました。嬉しい事でした。

今回は、売り上げの一部を、東日本大震災に寄付させて頂きました。今だに多くの方達が不自由な辛い生活をしておられます。一日も早く少しでも以前の生活に近付ける様に願って止みません。

東京支部展

支部長 大石亨

犬・猫のペット絵画が大人気

第三十一回東京支部展が文京シビックセンター展示室二・アートサロンで、六月八日(金)〜六月十四日(木)開催されました。出展作品三十九点、いずれも個性に富んだ力作ぞろいで、極めて充実した展覧会となりました。



会場が交通の便よく、雰囲気がよく、連日百五十名を超える観客を集め、会期中なんと千四十七名と東京支部展としては、まさしく新記録の入りとなりました。

スケッチの実施報告と次回予定

事業部 一柳 幸

日比谷公園初夏 2012-6-15(金)

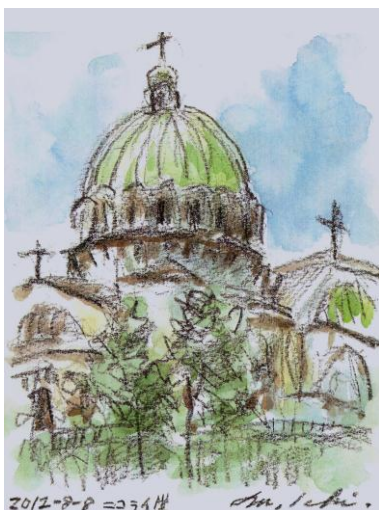
梅雨晴れの日、日比谷公園は良い天気だった。心字池は勿論、鶴の噴水、大花園、市政会館など各人それぞれのモチーフを求めて熱心に描いていた。「木洩れ日の森フルートの流れ来る」と音楽堂でのコンサートが聴こえてくるのどかな一日でした。

三宝寺池涼風 2012-7-6(金)

7月の三宝寺池は緑一色だろろうからスケッチの場合、緑の処理が問題点の一つであろうと覚悟して出掛けた。実景を見れば緑にも色々の緑があるから、補色を潜ませたり、混色に加えてみたり工夫すると面白い。水面に緑の映える三宝寺池は静かだった。「緑映え 池静かなり 夏の空」と梅雨晴れ間の日だった。

ニコライ堂聖橋 2012-8-8(水)

松本峻介が幾つか描いているニコライ堂は素敵な建物である。ここは山下リンの障壁画があると聞いているが、それはさておき、この建物は是非描いてみたいのである。初秋の一日爽やかな風に加えて「お茶の水 旨いか みんな蝉騒ぐ」と我々の耳を癒してくれる雰囲気もあった。早めに筆をおいて蕎麦屋で画論しきり。!!



中でも人気は、犬・猫などペットをモチーフにした作品に集まり、「わんちゃんだ!」「猫ちゃんだ!」「アラ可愛い!」の歓声が上がるニギワイでした。なかには、「ついでで見せて頂いたのでが大変参考になりました」「これほどの展覧会なら秋の本展に出展してみたいわ」といった声もしばしば聞かれました。十日(日)には画評会と懇親会を開催。各支部から井上栄、岡田三郎、鈴木忠義ら先輩諸氏を迎え、有益なる批評を多々頂戴致しました。会員相互の合評会もお互い遠慮会釈なく、「ここをこうしたら、ああしたら...」とケンケンガクガクのニギワイでした。この上はみなさん、健康には十分注意して暑い夏を乗り切り、益々絵画に精進して秋の本展に備えようではありませんか。

次回予定

当日7時の天気予報で降水確率50%を超える場合中止にします。

- 隅田川リバーサイド 2012-9-20(木) 吾妻橋西詰交番前10時集合
- 雀のお宿サレジオ教会 2012-10-19(金) JR 山手線目黒駅西口バス停より「大岡山小学校行き」に乗車、碑文谷3丁目下車バス停前10時集合
- 鎌倉さんざが池 2012-11-16(金) JR 大船駅改札口前10時集合